



独立行政法人 国立病院機構
村山医療センター

Vol.31

平成 27 年 10 月発行

発行者 院長 朝妻 孝仁

医療連携通信

〒208-0011 東京都武蔵村山市学園 2-37-1 TEL 042-561-1221 FAX 042-564-2210 <http://www.murayama-hosp.jp/>



(新病棟完成予想パース図)

目 次

- ◇ 村山医療センターのさらなる充実に向けて
院長 朝妻 孝仁 2
- ◇ 新任スタッフ紹介 4
- ◇ 医療福祉相談室のご案内 4
- ◇ 東京都北多摩西部医療圏
地域リハビリテーション支援センター事業について 5
- ◇ 外来診療担当医師 6



村山医療センターのさらなる充実に向けて

院長 朝妻 孝仁

錦秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、村山医療センターでは更なる発展を目指して努力しております。そのいくつかをご紹介します。

まず、新病棟建設が決定いたしました。当院は昭和30年代からの病棟をなんとか維持してまいりましたが、地上6階建て303床の新病棟を敷地内に建設する予定で、平成29年夏には新病棟に引越する計画です。新病棟は、車椅子の患者さんでも快適な入院生活を過ごせるようにベッドサイドの空間を確保し、骨・運動器治療の専門病院としての機能を果たせるよう検討されております。

次に電子カルテの導入です。現在多くの病院では電子カルテ化が行われておりますが、当院でもようやく来年3月に導入が決定しました。これにより、医療スタッフの負担が軽減されれば、より診療に力を注ぐことが可能となるものと思われれます。

手術室にも更なる充実が行われました。平成27年8月、かねてより念願であった術中ナビゲーションと術中3DCTが導入されました。これにより手術中に患者さんのCT画像を撮影し、どこに固定のスクリューを挿入することができるのか、十分な脊髄の除圧が行われているのか、術者に適格な情報を提供することを可能としました。より安全で低侵襲な手術術式を行うことができうることになりました。



(ナビゲーションを利用した上位頸椎固定術)



(近未来型画像支援システム・ヘッドマウントディスプレイ)

更に9月からはヘッドマウントディスプレイという近未来型画像支援システムが導入されました。これは手術中に術者の頭部に固定されたディスプレイに画像が表示されるため、術者は術野から眼を放すことなく手術に没頭できるという新システムです。ナビゲーションと術中透視の画像を、このシステムで映し出すのは村山医療センターのオリジナルです。

臨床・基礎研究の部門でも発展しております。当院はかねてより脊髄損傷治療の専門施設として機能してきました。近年は亜急性期から慢性期のリハビリを4人のリハビリ科医師により積極的に行ってまいりました。これまでは慶應義塾大学病院とともに脊髄損傷に関する基礎研究を行っておりましたが、このたび脊髄損傷に対するHALサイボーグスーツの治験（臨床研究）を始めることになりました。まずは慢性期の患者さんに対する適応から検討していきます。更に今後は急性期の脊髄損傷治療にも積極的に貢献していけるよう院内外で調整中です。ゆくゆくは損傷脊髄に対するiPS細胞の移植まで視野に入れております。

おかげさまで昨年の脊椎手術は約700件と増加しており、下肢人工関節手術も170件となりました。これは近隣の医療施設との連携による紹介患者さんの増加によるものと感謝しております。本年10月からは上肢・手の外科の外来も開設いたしました。更に12月には下肢関節班のスタッフも増員予定であり、これまで対応がむずかしかった上肢の症例や、長い間手術を待っていただいている下肢人工関節の症例にも、積極的に対応できるようになるものと思います。外来では、患者さんの待ち時間を少なくできるよう努力しておりますが、いまだ混雑は改善されておられません。しかし、初診の電話予約、ホームページからのネット予約は順調に機能しております。遠方からこられる方などには是非予約をしていただくのがよいかと思います。

当院はこれからも皆様のご期待にそえるよう努力、改善してまいりますので今後とも宜しくお願いいたします。

新任スタッフ紹介



整形外科医長 小見山 貴継

10月1日より赴任して参りました。手の外科・脊椎脊髄疾患を中心に、患者さんが安心できる確実なサービスをと心掛けております。当院では高度な医療を学べる機会を頂いたので一生懸命頑張ります。ご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。因みに趣味は筋トレです。興味ある方は男女問わず、一緒にやりませんか？日頃のストレス解消にはうってつけですよ！



整形外科医師 大柁 英昭

7月から赴任しました大柁英昭（おおねひであき）と申します。主に脊椎脊髄疾患を中心に担当させていただきます。誠意ある仕事を心がけていきます。至らない点もあるかと思いますが、どうか宜しくお願ひいたします。

医療福祉相談室のご案内

医療福祉相談室は、地域医療連携室に属しております。医療福祉相談室にも新しい顔が2名加わり、ソーシャルワーカーが4名体制となりました。より細やかな相談支援業務に努めて参りたいと思っておりますので宜しくお願ひ致します。

医療福祉相談室に寄せられる相談の多くは、受診・受療に関する事、病気になった事で生じる生活上の事、退院や社会復帰に向けての事など多岐に渡っております。疾病や障害が生活に及ぼす影響を把握しながら患者さんやご家族が望む療養生活、今後の生活が再構築できるように、医師、看護師、コメディカル、地域の方々と連携をとって、社会福祉の立場から問題解決のお手伝いをさせていただきます。

患者さん、ご家族からの相談に加え、地域の医療機関や介護サービス事業所等の専門機関とのより良い関係づくりができるよう、医療と福祉をつなぐ架け橋として努めて参りますので、医療福祉相談室をご活用下さい。



ソーシャルワーカー 高橋 厚子

はじめまして、4月より入職いたしました高橋厚子と申します。今年の3月までピーナッツやディズニーランドで有名な千葉県内の病院で勤務しておりました。新天地で慣れないことも多々ありますが、他職種の方々と協力して患者さん、ご家族の生活面をサポートいたしますのでよろしくお願ひ申し上げます。



ソーシャルワーカー 齊藤 由美子

はじめまして。前職ではボランティア関係の仕事をしており、病院の勤務は初めてです。まだまだ未熟者ではございますが、精一杯仕事を覚えていき、職員のみなさまにも患者さまにも顔を覚えてもらえるよう努力していきたく思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

東京都北多摩西部医療圏

地域リハビリテーション支援センター事業について

医療従事者研修

「高齢者のスキンケアについて～おむつの使用でおきるスキントラブルを予防する～」

村山医療センターは平成17年より地域リハビリテーション支援センターの指定を頂き、地域の皆様の希望に合わせた研修会を開催しております。今回は、地域で直接ケアを提供されている訪問看護師、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等の方を対象に「排泄障害のある高齢者のスキンケア」というテーマで研修を行いました。多数のお申込みがあり、4回の研修で合計91名の方々が参加をしてくださいました。ありがとうございました。

今回の研修は、体験型の研修とし、実践レベルでよりわかりやすいように企画をしました。高齢者の皮膚の特徴とスキンケアの方法についての講義に引きつづき、実際におむつの装着をスキンケア用品を使って体験して頂きました。おむつの装着演習では、普段やっている方法で装着すると、ソケイ部にすき間があり、もれの原因になっていることを実感できていました。また、股関節の部分に固定用のテープがあると、関節の動きが悪くなってしまうという発言なども聞かれました。今回学習した方法で装着したところ、フィット感があり「いままでのやり方とはつけ心地が違う」という反応が多くみられました。演習の中では、普段の疑問を解決する知識を共有し、楽しく研修を行うことができました。

今後も地域の皆さんと共に楽しく学べるような研修を企画していきたいと思っています。研修の内容等でご希望がありましたら、ぜひご連絡ください。

連絡先：国立病院機構 村山医療センター 地域医療連携係長 西村



【地域リハビリテーション支援センター事業の今後の予定】

11月11日(水) 18:30～ 医療従事者研修「嚥下障害」

11月25日(水) 18:30～ 地域支援講座 「在宅酸素療法をうける患者への支援」

12月2日(水) 18:30～ 医療従事者研修「トランスファー介助法」

外来診療担当医師

独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

平成27年10月1日現在

■ 一般外来

 ※受付時間 (初診：8時30分～11時まで)
 (再診：8時30分～12時まで)

診療科等		月	火	水	木	金	備考	
内科		片寄	岡田	片寄	岡田	岡田		
外科		休 診 中						
整形外科	再診	脊椎	○朝妻 ○竹光	◎谷戸 ◎藤吉	○○金子 ○八木	○町田 ◎許斐	△◎小見山 ◎大柵	◎脊髄損傷 ○側弯 △手・上肢 脊椎・脊髄 (頸椎・胸椎・腰椎)
		関節	中村		窪田		笹崎	股・膝関節・下肢
	一般		平賀					
	初診	交替制						
リハビリテーション科		渡部	植村	倉片		交替制(※) (第4・5金は休診)	※第1金…倉片 第2金…植村 第3金…渡部	
歯科		宮本	宮本	宮本	宮本	宮本	予約制	

■ 専門外来

※受付時間 13時～

診療科等		月	火	水	木	金	備考
内科リウマチ					片寄 (13:00～)		
側弯		齋藤 (第4週のみ)		八木 (13:30-15時)	町田 金子(第2・4週14-17時)	八木 (第2・4週15-17時)	予約制
骨粗鬆症 (13:30～15:00)					町田		予約制
装具外来 (リハ棟)		植村/倉片/ 渡部					予約制
検査	超音波	頸部・甲状腺/腹部・骨盤					予約制
		下肢(病棟)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(外来)	下肢(病棟)	予約制
	消化管造影 検査						予約制

※循環器科、泌尿器科、皮膚科、精神科については、一般外来を行っておりません。

外来受診電話予約のご案内

受付時間：月～金（平日）の 午後1時～5時

外来予約専用電話：042-561-1698

042-561-0965